

# 株式会社 かくれの里ゆかり

旅館業・島根県

別添1

【第531号案件】

## ～ 中小企業再生ファンドとメインバンクによる金融支援 ～

旅館業

資本金 1億5,000万円

売上高 1億8,000万円

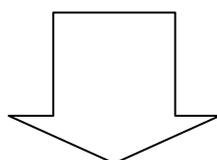
従業員 30名

[相談前の状況]

競争激化による売上の低迷、過大な設備投資による負担増加から損益が悪化。人件費削減などを行うも、収益構造、財務内容は改善されず、実質債務超過の状況。



### 島根県中小企業再生支援協議会



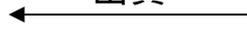
再生計画策定支援

- ・現状分析の実施と改善方策の立案
- ・経営者の意識改革
- ・再生ファンド、金融機関との調整

#### 【再生計画】



社債取得  
出資



山陰中小企業  
再生支援ファンド

既存借入金の  
DDS



日本海信用金庫

減資



既存株主  
(役員を含む)

増資



役員  
役員借入金のDES

- ・コンセプト、ターゲットの明確化、営業強化により、日帰り客の開拓とリピーター客の確保
- ・顧客ニーズにあった設備の配置、サービスの向上
- ・中小企業再生ファンドによる社債取得、出資
- ・メインバンクによる既存借入金の資本的劣後ローンへの転換(DDS)
- ・減増資、役員借入金の株式化(DES)



- ・1年で黒字体質へ転換
- ・5年で実質債務超過解消
- ・有利子負債の対キャッシュフロー倍率を10倍以下

#### <効果>

- ・雇用の確保、地元取引業者への悪影響の回避
- ・地域に不可欠な、各種会合の場所と食事の提供ができる施設が存続